

令和 7 年長浜市議会定例会
令和 7 年 1 2 月定例会議会
議案書（追加②）

3 令和 7 年度長浜市一般会計補正予算（第 8 号）

12 長浜市名誉市民の選定について

令和 7 年度長浜市一般会計補正予算（第 8 号）

令和 7 年度長浜市一般会計補正予算（第 8 号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第 1 条 歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ 1, 272 千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 62, 123, 236 千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第 1 表 歳入歳出予算補正」による。

（繰越明許費の補正）

第 2 条 繰越明許費の追加は、「第 2 表 繰越明許費補正」による。

令和 7 年 12 月 23 日提出

長浜市長 浅見 宣義

第1表 歳入歳出予算補正

歳入

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
19 繰越金		678,834	1,272	680,106
	1 繰越金	678,834	1,272	680,106
歳入合計		62,121,964	1,272	62,123,236

歳出

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
2 総務費		7,403,398	1,272	7,404,670
	1 総務管理費	6,083,741	1,272	6,085,013
歳 出 合 計		62,121,964	1,272	62,123,236

第2表 繰越明許費補正

追加

(単位：千円)

款	項	事業名	金額
2 総務費	1 総務管理費	名誉市民顕彰事業費	500

令和 7 年度長浜市一般会計 補正予算（第 8 号）説明書

歳入

(款) 19 繰越金

(項) 1 繰越金

目	補正前の額	補正額	計
1 繰越金	678,834	1,272	680,106
計	678,834	1,272	680,106

(単位：千円)

節		説明
区 分	金 額	
1 前年度繰越金	1,272	

歳出

(款) 2 総務費

(項) 1 総務管理費

目	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	
12 自治振興費	139,311	1,272	140,583				1,272
計	6,083,741	1,272	6,085,013				1,272

(単位：千円)

節		説	明
区 分	金 額		
7 報償費	620	□名誉市民顕彰事業費	1,272
10 需用費	85	報償費	620
11 役務費	10	消耗品費	85
12 委託料	400	筆耕翻訳料	10
13 使用料及び賃借料	157	映像撮影等業務委託料	400
		使用料及び賃借料	157

長浜市名誉市民の選定について

長浜市名誉市民に次の者を選定したいから、長浜市名誉市民条例（令和7年長浜市条例第36号）第2条の規定に基づき、議会の同意を求める。

令和7年12月23日提出

長浜市長 浅見 宣義

氏 名 坂口 志文

昭和26年1月19日生

議案第 126 号 長浜市名誉市民の選定について

選定理由

本市出身の坂口志文氏は、免疫学分野において世界的に卓越した研究成果を挙げ、免疫の働きを抑える「制御性T細胞」を発見するなど、自己免疫疾患の解明やがん免疫治療の発展に多大な貢献をされたことから、令和7年にノーベル生理学・医学賞を受賞された。

その功績は、人類の健康と福祉の向上に極めて大きく寄与するとともに、郷土長浜の名を世界に広め、市民の誇りと敬愛を集めるものである。

よって、本功績は「世界や日本全国に影響を与え、後世に残るような卓絶した功績」として、長浜市名誉市民条例第1条に定める要件を十分に満たすものであり、同条例第2条の規定に基づき、同氏を長浜市名誉市民として選定することが適当である。